

ダスティン・ホフマン トッツィー



'83年最大の話題をお届けする全米大ヒットNo.1作品の登場!

**第55回アカデミー賞
10部門ノミネート!**

最優秀作品賞

最優秀主演男優賞

(ダスティン・ホフマン)

最優秀助演女優賞

(ジェシカ・ラング、テリー・ガー)

最優秀監督賞

(シドニー・ポラック)

最優秀オリジナル脚本賞

(マーレイ・シスガル&ラリー・ゲルバート)

最優秀撮影賞

(オーウェン・ロイズマン)

主題歌賞

(「君に想いを」ステイブン・ビショップ)

最優秀編集賞

(フレデリック&ウィリアム・スタインカンブ)

最優秀録音賞

(レス・ラザロウィツ)

● **ゴールデン・グローブ賞受賞**

最優秀作品賞 最優秀主演男優賞 最優秀助演女優賞

● **全米映画批評家協会賞受賞**

最優秀作品賞 最優秀主演男優賞 最優秀助演女優賞

● **ニューヨーク映画批評家協会賞受賞**

最優秀監督賞 最優秀助演女優賞 最優秀脚本賞

● **ロサンゼルス映画批評家協会賞受賞**

最優秀脚本賞

DUSTIN HOFFMAN
Tootsie

コロムビア映画配給 ミラー・ジュ/パンチ・プロダクション シドニー・ポラック・フィルム

ダスティン・ホフマン ジェシカ・ラング テリー・ガー "TOOTSIE" ダブニー・コールマン チャールズ・ダーニング

音楽 デイブ・ブルーシン 主題歌 音楽 アリス・マリリン・パークマン 撮影 オーウェン・ロイズマン、A.S.C. 製作総指揮 チャールズ・エバンス

ストーリー・ドーン・マクガイア&ラリー・ゲルバート 脚本 ラリー・ゲルバート&マーレイ・シスガル 製作 シドニー・ポラック&ディック・リチャーズ

監督 シドニー・ポラック

オリジナル・サウンドトラック ワナー・ハイオニア

© 1983 COLUMBIA PICTURES INDUSTRIES, INC.



各賞受賞！全米No.1
大ヒットの超話題
作、この春公開。

82年全米クリスマス興行で最大のヒットを記録し、「未知との遭遇」を凌ぎ1億ドル(250億円)を超えるコロンビア映画史上最高の配収を上げることが確実とされているのがこの「トッツィー」。

すでに数々の映画賞を受賞、「本年最大の奇跡！」とタイム誌に激讃された。文字通り83年最大の話題作の登場です。

マイケル・ドーシー(ダスティン・ホフマン)は売れない俳優。「売れない」といっても万事にうるさく、「トラブル・メーカー」として敬遠されているため、思うように役がつかないのです。そんな彼が、突然ドロシー・マイケルズの名で女装し、TVのオーディションをパス、一躍女優として売り出します。

台本無視のドラマを勝手に演じ、それでも人気はウナギ登りて売れに売れまくります。でも、ドロシーの正体は誰も知りません。



「クレイマー、クレイマー」以来実に3年ぶりに登場する演技派の名優ダスティン・ホフマン。この勿論初めての男女二役を絶妙に演じし全米をセンセーション呼び起し、各方面からも絶讃の声が寄せられています。

ヒーローいや、ヒロインになるために、ホフマンは①男性特有の体毛を剃り、②2kgのシリコンパッドを胸とヒップに、③また40cmもある首のまわりを隠すためハイネックのドレスをまとい、④コロンビア大学で女性の声色を研究し、完璧な女になりました。

ちなみにこの映画の総製作費2,000万ドル(50億円)のうち10億円がホフマンのギャラに支払われました。



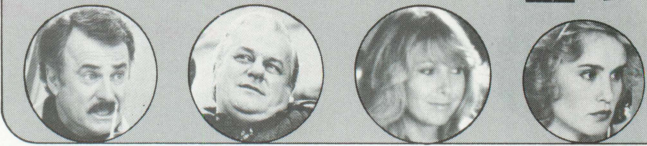
完技にご注目
大センセーション
ドロシー・マイケルズ
の女装演

ビッグスターが競演!
「トッツィー」とは「可愛いこちゃん」という意味のスラング。

マイケルは共演の人気女優ジュリー(「郵便配達は二度ベルを鳴らす」の「妖艶」ジェシカ・ラング)にひと目惚れします。恋のアタックをかけようにも、女装姿ではまならず、あげくの果てにレズだと思われる始末。

また、マイケルの別の恋人(「ワン・フロム・ザ・ハート」の「コケティッシュ」テリー・ガー)、マイケルならぬドロシーにプロポーズするジュリーの父レス(「シャーキーズ・マシンの」"ベテラン"チャールズ・ダーニング)、ジュリーをタラシ込んでいるイヤ味なディレクター、ロン(「9時から5時まで」の「悪ボス」ダブニー・コールマン)らが絡み、ドラマは繰り広げられてゆきます。

果してマイケルの恋の運命は? ドラマの結末は——?



スタッフにも一流どころがズラリ!
愛のテーマ「君に想いを」
ヒットチャート急上昇中!



製作・監督は「追憶」「スクープ」悪意の不在」の映像派の旗手シドニー・ポラック。重要な役柄で出演も兼ね、初のオスカー受賞に賭ける並々ならぬ意気こみを見せています。脚本は「ネイバーズ」のラリー・ゲルバートとブロードウェイの才人マーレイ・シスガルのコンビが担当。

音楽に「チャンプ」「黄昏」等を手がけ、フュージョン界の各コンポーザーとしても名高いデブ・グルーシン。そして、全篇を華麗に彩る愛のテーマ「君に想いを」を歌うのはシティ・アダルトの雄スティーブン・ビショップと、この映画の話題は尽きるところを知らません。

4 GW ロード
月 ゴールデン・ウィーク ショー

丸の内ピカデリー (201)2881

東 劇 (541)2711

新宿ピカデリー (352)1771

新宿京王1 (356)3518

渋谷東急 (407)7029

吉祥寺セントラル 0422(48)6521

横浜ピカデリー 045(261)2886

川崎グランド 044(233)2968